

25号

48 / 4

しんち

広報

3月1日現在

🏠	1.859世帯
♂	4.100人
♀	4.411人
合計	8.511人



とじておきましよう

「歌う」それは

人生の憩い……

民謡会、

のどを披露

新地町には、十六の民謡会場があり、老若男女なごやかにそれぞれの先生のもので、のどの鍛練に余念がない。

昨年十一月に十六の民謡会場が大同団結し、「新地町民謡会」を結成、相馬地方に伝わる民謡の保存普及と会員相互の親睦をはかる目的で活動をはじめたが、さる三月二十五日に老人憩の家で第一回発表会をひらき、百余名のかたちちが、ひごろの練習のほどを披露し、やんやのかっさいをうけた。

行政区を十五区に

行政の連絡に新しい時代

これまで二十九部落をそのまま行政区としてきましたが、四月一日から「十五」の行政区になります。行政区を十五に編成した理由は、○社会情勢が進み、行政の内容が多くなり、しかも複雑になってきており、住民のみなさんに對する行政内容の伝達と、みなさんからの行政に対する要望などが、速くしかも確実にこなすためにはなりません。それには伝達しやすい行政区の規程であることがなによりです。

○部落を主体にした現在のままで世帯数の差が大きく、文書をくばったり、連絡するうえでは不便であること。
○人件費の節約の一つとして機械導入が多くなるが、それとにもすべての面で記号化されてゆきます。そのためには行政区が平均に整備されなければなりません。

こうした理由から、世帯数の少ない部落はいっしょに集まって全体の行政区の均こうをはかることに

したものです。

さらに名称についても、記号化をしてゆくことで、「第x区」ということになりませんが、当分は区のうち、各地区名をいれます。区の内容はつぎのとおりです。

名称	世帯数	区 域
福田第一区	八七	沢口、鉄炮町、大山田
第二区	一〇五	明地、中里
第三区	一五三	木崎、作田
第四区	八四	上真弓、下真弓
新地第五区	一六	下真弓
第六区	一〇八	杉目
第七区	一七五	町、中島
第八区	一三七	小川
第九区	一五二	釣師
第十区	一四三	大戸浜
第十一区	七二	今泉
第十二区	一四〇	菅谷、高田
第十三区	一五三	町、城内、上
第十四区	一四一	波民、藤崎、今干
第十五区	八四	富倉、原、相善

行政の連絡を速く確実に

社会情勢が年ごとに進み、行政の内容はますます多くなつてきています。このため、住民のみなさんと町の間は、いっそう密接にしてゆく必要があります。

▽区長の事務

区長さんのおもな事務は、つぎのようなものです。
○町から住民に対する諸連絡。
○住民の行政上の要望などの町への進達。
○各種の調査と報告。

▽新しい区長名

区	区長名	(敬称略)
福田第一区	菊地 岳治	
第二区	横山清一郎	
第三区	目黒 一	
第四区	加藤 実	
新地第五区	本内 信彰	
第六区	加藤 喜七	
第七区	加藤 虎夫	
第八区	石田 正蔵	
第九区	寺島市太郎	
第十区	寺島 卯作	
第十一区	阿部 富治	
第十二区	太田 茂	
第十三区	駒嶺	
第十四区	菅野喜次郎	
第十五区	畑中 栄	

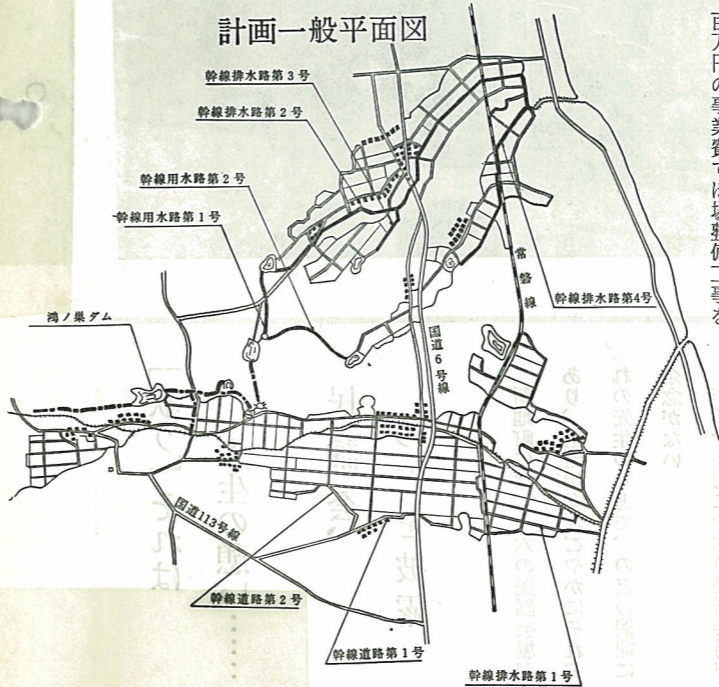
ほ場整備事業

いよいよはじまる

ことしは菅谷地区

県営ほ場整備事業は、四十八年度から本格的にはじまります。ほ場整備事業は、新地町の農業近代化の最も基本となるもので、が、駒ヶ嶺の干拓を除く全地域、小川、大戸、今泉の一部、四三四ヘクタールを対象にしています。今年度は、四三三ヘクタールの調査設計を千四百六十八万円の事業費で行うほか、第一工区である菅谷地区三十ヘクタールを五千万円の事業費でほ場整備工事を

行ないます。来年度は、小川の一〇四ヘクタールを行う予定であり、全体の完成は五十二年度の予定です。なお、真弓地区は、団体営事業として、来年度から行う計画をすすめておきます。また、その他の未整備地域をはじめ、区画整理地域の再整備についても、検討することになっています。



新地俳壇

手放せし土地に未練の炉辺談議
ブルドーザー地鳴りする土手路の苔
歩道橋春めく雲に近づきて
尻一尾まぎれし冬の海の空
白髪落つ朝の鏡のくもりなし
冬麗の峠に現れし遠蔵王
孫の話ひとしきりせし教え児の
五十になりしを知りておどろく
夜半覚めて聞く汐騒はけたものの
友呼び交す声にも似たり
西空に光芒をひき流星の
消ゆる冬空に悪感覚えぬ
吾妻嶺の峻険駈ける海男
君に似合うも赤きセーター
波しぶき浴びつつ帰る港には
鳴たむろし冬日ぬくしも
名匠はかく造りしか無縫なる
十和田は謎を藍にひたして
オリオンの星座の光やわらかに
幼な蛙の遠き鳴声

- 佐々木 四浪
- 太田 智恵子
- 斉藤 情女
- 加藤 白穂
- 佐藤 晩覚
- 石田 渭城
- 遠藤 伝
- 加藤 けさい
- 三宅 康
- 廣川 みさ子
- 佐藤 一汀
- 太田 智恵子
- 目黒 美津英

町内名所旧跡めぐり

右近の墓

龍昌寺の墓地の一角に古びた二つの自然石の墓がたっている。一つには「天性院慈心道雲禪定門」と刻された文字がはっきりわかるが、もう一つの方は石の表面がくずれてしまって刻字は不明だし、しかしこれは古いからではなく、石質が悪いからである。この墓は、右近夫妻の墓といわれている。

真弓から狼沢にぬけるところが



郵便クイズ

一、現在手紙が二十円、葉書は十円ですが七円の葉書を使用した場合、受取人において未納不足として徴収されます。その料金はいくらですか。
3円・6円・9円
二、お年玉がぎで当選している葉書を賞品と取替えできるのは何月何日までですか。

(1)

通称「八兵衛坂」といわれ、いまは畑になっているところが、「右近の屋敷跡」ということである。いまはだれにも語られることなく、草むらの中に忘却されようとしている右近様とは、そもいかなる人であったのか。ある古老の話によると、「伊達右近といひ、ライ病にかかったため、少数の家来をつけて、辺地におくられた。あるいは「伊達騒動(寛文事件)」

七月十八日・七月十九日・七月二十日

三、郵便局で取扱う貯金は次のような種類となっておりますが、この内、書換えの必要もなく長く置けばおくほど利子が高いのはどれでしょうか。また住宅を建設するとき金融公庫から一般の貸付をうけられる貯金はどれでしょうか。

- 1 通常郵便貯金
- 2 団体貯金
- 3 積立郵便貯金
- 4 定期郵便貯金
- 5 定期郵便貯金
- 6 住宅積立郵便貯金

新地歌壇

伊達兵部所嗣後、伊東一族も許しを得た。
延宝三年三月、右近は家臣の勧めにより、「伊達氏」を称せんことを請いし罪等により、家録が没収された。その申渡書は
「伊東苗跡相除き、知行合力共召上げ、御領内何方へ成とも罷在るべし、殿様御在国之節目見之儀ハ勿論、出仕等仕る間敷き由……」
こうして追放された右近は、このあとどこで余生を送ったのか、伊東家関係の文書から、全く姿を消してしまっているという。

印紙税にご注意

不動産売買契約書や借用証書、領収書などの文書を作ったときには印紙税がかかります。

印紙税はこのような文書を作った人が、その文書ごとに定められた額の収入印紙をはり、消印して納めます。

印紙税のかかる文書は種類が多く、同じ種類の文書でも記載額によって印紙税額が違うこともあり、また収入印紙をはり、消印して納めなければならない場合があります。

印紙税がかかる文書は種類が多く、同じ種類の文書でも記載額によって印紙税額が違うこともあり、また収入印紙をはり、消印して納めなければならない場合があります。

ギャンブルにも税金がかかります

競馬や競輪の払いもし金やクイズの賞金などは、一時所得となります。



り、所得税の課税対象になります。一時所得は、収入からその収入をあげるために直接支出した費用を差し引き、さらに一時所得の特別控除額四十万円を差し引いた残りの二分の一に税金がかかります。

クイズなどの賞品は、その品物によって一定の方法で評価した価額を収入とみて計算します。

一時所得があった場合は、他の所得と合計して、翌年の二月十六日から三月十五日までの間に、確定申告をしなければなりません。

郵便局の簡易保険は

地域発展に還元される

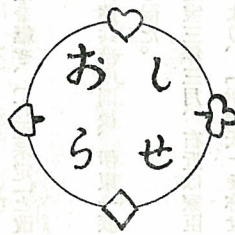
みなさまに親しまれてゐる郵便局の簡易保険は、みなさまの生活にとけこみ、大きく成長しています。

町では、簡易保険積立金(みな)

さまざまに払込まれた保険料)から長期の融資を受け、「愛宕団地住宅」「新地渥水防除工事」「釣師浜漁港改修工事」などの資金として広く公共施設の整備充実のために運用されています。

簡易保険は、このように地域の発展のために役立っておりますので、今後とも深いご理解のほどお願いいたします。

新地郵便局長



相馬地方行政連絡室に

「県民相談室」できる

相馬地方行政連絡室では、町民の日常生活の中の苦情や要望、

紛争、困りごとなどについての相談に応じるため、行政連絡室の中に「県民相談コーナー」をつくりましたので、ぜひご利用ください。

相馬地方連絡室は
相馬市中村北町九一
電話二〇四一



(二月届出)

▽出生おめでとうございます

哲哉	遠藤高義	新町
誠子	小野正廣	小川
尚子	後藤武信	藤崎
廣二	佐藤三郎	今神
真美男	荒義孝	木崎
貴典	小泉武志	新地町
晴美	日下秀男	小川
洋紀	高橋武	藤崎
孝男	大森重正	高田
美保	須藤孝	今干
	田中博	新地

▽お悔み申しあげます

早川	しも	82	岡
荒	正夫	70	明地
星	敬二	75	小川
菅野	正直	95	今泉
黒はばき	ツヨノ	64	岡崎
目黒	廣司	71	木崎
目黒	フミ	22	下真弓
鈴木	貞吉	93	下真弓
荒		80	釣師

町長日誌

楊中二

2月	低開発地域工業開発協議会 総会 福島
22日	常磐高速道路建設促進陳情 のため建設省へ
23日	農業委員会 国保連合会総会
26日	農業者会 県国保会館
3月	高等学校卒業式 北原地域開発促進委員会
1日	区長会
2日	定例相馬地方市町村会 新地福田婦人会総会
3日	行政区域統合委員会
4日	県町村会決議事項陳情のため上京
6日	県町村会決議事項陳情のため上京
27日	県町村定期総会 国保会館
11日	駒ヶ嶺婦人会総会
12日	広域圏組合管理者会議 原町
14日	定例町議会(12日~17日) 尚英中学校卒業式